

一般社団法人 日本自動車リサイクル機構 景況調査報告 正誤報告 (220418 版)

報告者：長崎大学 経済学部
准教授 木村眞実

目次：

1. 第 4 回 2021 年 4～6 月期に関する正誤について・・・p.1
2. 第 5 回 2021 年 7～9 月期に関する正誤について・・・p.4
3. 第 6 回 2021 年 10～12 月期に関する正誤について・・・p.8

1. 第 4 回 2021 年 4～6 月期に関する正誤について

概要版には訂正はない。報告書版では、報告書版に掲載の「表 1」と、同表をベースした本文に誤りがあった。なお、第 4 回報告書の見出しは「前年同期比で経常利益かなり改善も 仕入価格上昇で次期は厳しいか」であった。

1-1. 第 4 回報告書版の「表 1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」について

- 原因：回答者数の集計を「回答者番号の合計」で誤って実施した。正しくは「回答者番号の個数」であった。なお、「回答者番号の合計」とは下表の赤色網掛けであり、「回答者番号の個数」とは、下記表の水色網掛けである。
- 対策：「表 1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」の作成時において、集計方法を表上部に「個数/回答者番号」として明記し、データ集計方法が適切であったかを確認する。
- 誤：

合計 / 回答者番号					個数 / 回答者番号					合計 / 回答者番号				
前期比(2021年1月～3月と比べて)					前年同期比(2020年4月～6月と比べて)					次期見通し(2020年7月～9月と比べて)				
業況判断	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい
	32.1%	42.8%	25.1%	7.1 (12.6)	48.6%	30.7%	20.7%	27.9 (17.3)	25.6%	46.4%	28.0%	-2.4 (15.7)	25.6%	46.4%
売上高	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい
	42.2%	39.8%	18.0%	24.2 (17.3)	57.9%	27.9%	14.3%	43.6 (25.2)	34.4%	44.1%	21.6%	12.8 (12.6)	34.4%	44.1%
経常利益	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい
	46.0%	33.4%	20.5%	25.5 (24.4)	60.7%	25.7%	13.6%	47.1 (29.1)	32.7%	42.0%	25.3%	7.3 (20.5)	32.7%	42.0%
資金繰り	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない
	21.3%	70.7%	7.9%	13.4 (11.0)	30.7%	61.4%	7.9%	22.9 (18.9)	20.1%	66.9%	13.0%	7.2 (16.5)	20.1%	66.9%

- 正： ※訂正箇所を黄色網掛けしております。

個数 / 回答者番号					個数 / 回答者番号					個数 / 回答者番号				
前期比(2021年1月～3月と比べて)					前年同期比(2020年4月～6月と比べて)					次期見通し(2020年7月～9月と比べて)				
業況判断	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい
	34.3%	40.7%	25.0%	9.3 (12.6)	48.6%	30.7%	20.7%	27.9 (17.3)	28.6%	46.4%	25.0%	3.6 (15.7)	28.6%	46.4%
売上高	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい
	45.0%	37.1%	17.9%	27.1 (17.3)	57.9%	27.9%	14.3%	43.6 (25.2)	36.4%	44.3%	19.3%	17.1 (12.6)	36.4%	44.3%
経常利益	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい
	48.6%	32.9%	18.6%	30.0 (24.4)	60.7%	25.7%	13.6%	47.1 (29.1)	35.7%	40.7%	23.6%	12.1 (20.5)	35.7%	40.7%
資金繰り	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない
	25.7%	67.9%	6.4%	19.3 (11.0)	30.7%	61.4%	7.9%	22.9 (18.9)	23.6%	65.0%	11.4%	12.1 (16.5)	23.6%	65.0%

1-2. 第4回報告書版の「表1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ①業況判断」について

・ 誤：

①業況判断

2021年4～6月期の業況判断に関するDI値は、前期比(2021年1～3月比)で7.1、前年同期比(2020年4～6月比)で27.9であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、△2.4が予想される(表1参照)。

・ 正： ※訂正箇所の下線をしています。

①業況判断

2021年4～6月期の業況判断に関するDI値は、前期比(2021年1～3月比)で9.3、前年同期比(2020年4～6月比)で27.9であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、3.6が予想される(表1参照)。

1-3. 第4回報告書版の「表1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ②売上高」について

・ 誤：

②売上高

2021年4～6月期の売上高に関するDI値は、前期比(2021年1～3月比)で24.2、前年同期比(2020年4～6月比)で43.6であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、12.8が予想される(前掲表1参照)。

・ 正： ※訂正箇所の下線をしています。

②売上高

2021年4～6月期の売上高に関するDI値は、前期比(2021年1～3月比)で27.1、前年同期比(2020年4～6月比)で43.6であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、17.1が予想される(前掲表1参照)。

1-4. 第4回報告書版の「表1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ③経常利益」について

・ 誤：

③経常利益

2021年4～6月期の経常利益に関するDI値は、前期比(2021年1～3月比)で25.5、前年同期比(2020年4～6月比)で47.1であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、7.3が予想される(前掲表1参照)。

・ 正： ※訂正箇所の下線をしています。

③経常利益

2021年4～6月期の経常利益に関するDI値は、前期比(2021年1～3月比)で30.0、前年同期比(2020年4～6月比)で47.1であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、12.1が予想される(前掲表1参照)。

1-5. 第4回報告書版の「表1」をベースとして記述した本文のうち「(2)金融 ①資金繰り」について

・ 誤：

①資金繰り

2021年4～6月期の資金繰りに関するDI値は、前期比（2021年1～3月比）で13.4、前年同期比（2020年4～6月比）で22.9であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、7.2が予想される（前掲表1参照）。

・ 正： ※訂正箇所の下線をしております。

①資金繰り

2021年4～6月期の資金繰りに関するDI値は、前期比（2021年1～3月比）で19.3、前年同期比（2020年4～6月比）で22.9であった。2020年7～9月と比べた次期見通しでは、12.1が予想される（前掲表1参照）。

2. 第5回2021年7～9月期に関する正誤について

第5回概要版では、図1～図4と、同図をベースにした本文に誤りがあった。また、第5回報告書版では、概要版に掲載した同じ図（図1～4）、および報告書版に掲載の「表1」と、同表をベースした本文に誤りがあった。なお、第5回の概要版・報告書版の見出しは「前期比の業況判断はマイナスへ 価格競争激化が背景か」であった。

2-1. 第5回概要版の図1～図4について

- 原因：上述1-1と同様に、回答者数の集計を「回答者番号の合計」で誤って行った。正しくは「回答者番号の個数」であった。
- 対策：図1～4は「表1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」から作図される。よって、上述1-1と同様に、表1の作成時において、集計方法を表上部に「個数/回答者番号」として明記し、データ集計方法が適切であったかを確認する。
- 誤：

図1 前年同期（20年7-9月）比
業況判断：DI値18.8

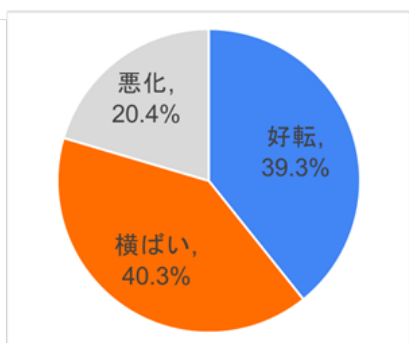


図2 前年同期（20年7-9月）比
売上高：DI値39.8

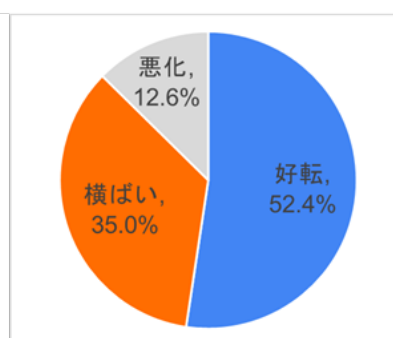


図3 前年同期（20年7-9月）比
経常利益：DI値40.8

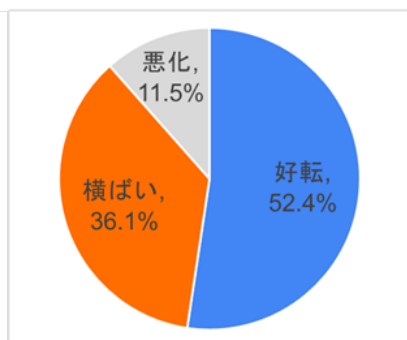
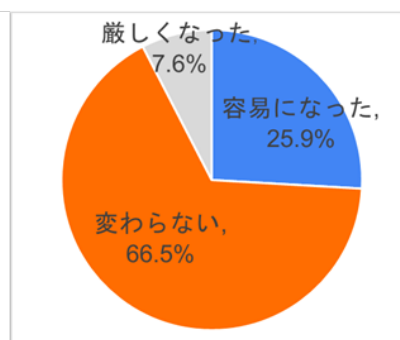
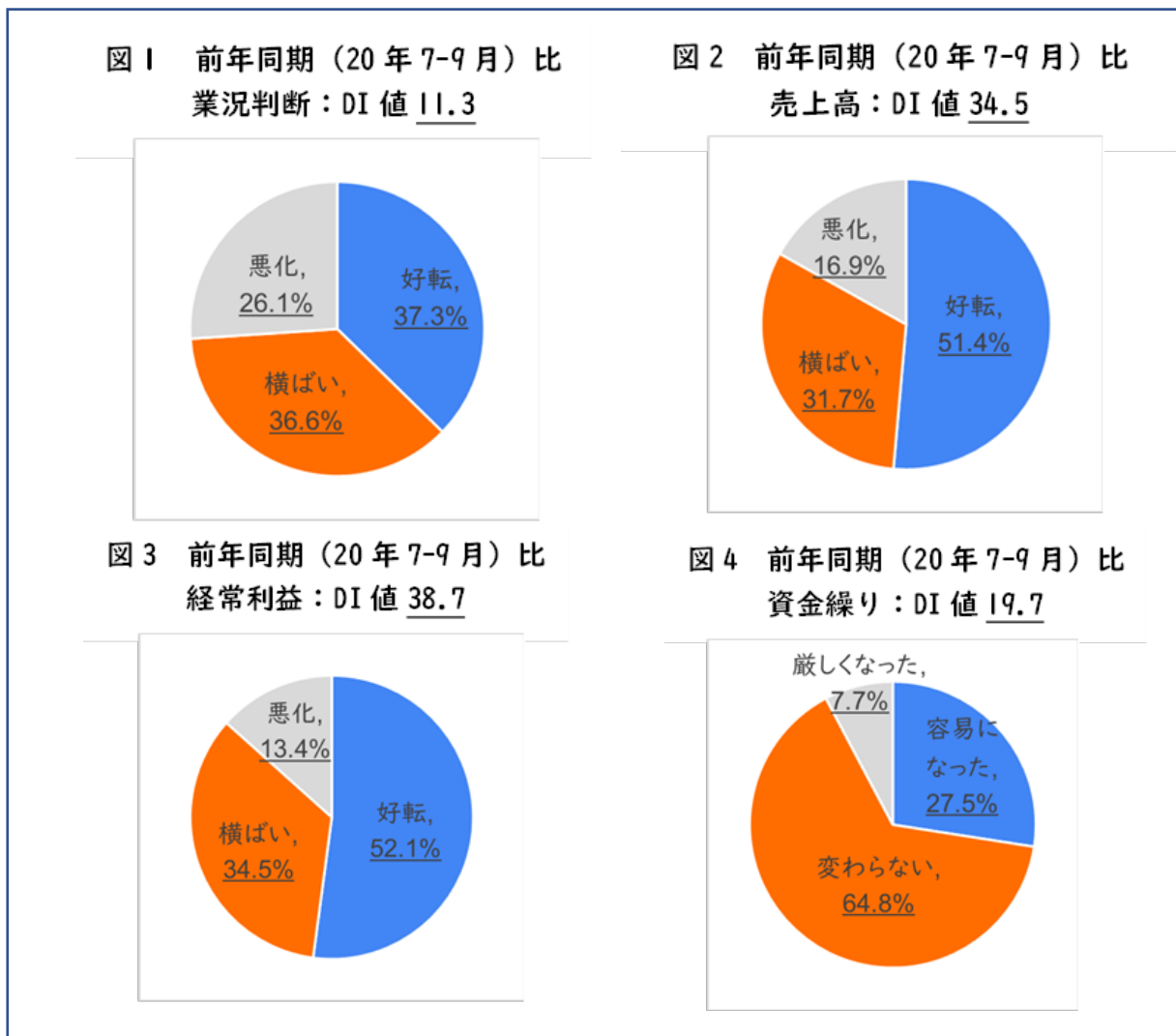


図4 前年同期（20年7-9月）比
資金繰り：DI値18.3



- ・ 正： ※訂正箇所の下線をしております。



2-2. 第5回概要版の図1～図4をベースとして記述した本文のうち「(1)概況」について

- ・ 誤：

2021年7～9月期の、業況判断、売上高、経常利益、および資金繰りについて、前年同期（2020年7～9月）との比較が図1から図4である。回答者が「良い」と答えた割合から「悪い」と答えた割合を引いたDI値は、業況判断が18.8（前回27.9）、売上高が39.8（前回43.6）、経常利益が40.8（前回47.1）、および資金繰りが18.3（前回22.9）であった。

- ・ 正： ※訂正箇所の下線をしております。

2021年7～9月期の、業況判断、売上高、経常利益、および資金繰りについて、前年同期（2020年7～9月）との比較が図1から図4である。回答者が「良い」と答えた割合から「悪い」と答えた割合を引いたDI値は、業況判断が11.3（前回27.9）、売上高が34.5（前回43.6）、経常利益が38.7（前回47.1）、および資金繰りが19.7（前回22.9）であった。

2-3. 第5回報告書版の「表1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」について

- 原因：回答者数の集計を「回答者番号の合計」で誤って行った。正しくは「回答者番号の個数」であった。「回答者番号の合計」は下表の赤色網掛けである。「回答者番号の個数」は、下記表の水色網掛けである。
- 対策：「表1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」の作成時において、集計方法を表上部に「個数/回答者番号」として明記し、データ集計方法が適切であったかを確認する。
- 誤：

合計 / 回答者番号					合計 / 回答者番号					合計 / 回答者番号				
前期比(2021年4～6月と比べて)					前年同期比(2020年7～9月と比べて)					次期見通し(2020年10～12月と比べて)				
業況判断	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	15.6%	49.4%	35.0%	-19.4 (7.1)	39.3%	40.3%	20.4%	18.8 (27.9)		21.7%	45.0%	33.3%	-11.5 (-2.4)	
売上高	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	22.5%	50.1%	27.3%	-4.8 (24.2)	52.4%	35.0%	12.6%	39.8 (43.6)		27.0%	43.3%	29.8%	-2.8 (12.8)	
経常利益	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	23.0%	49.6%	27.4%	-4.5 (25.5)	52.4%	36.1%	11.5%	40.8 (47.1)		27.2%	41.2%	31.6%	-4.4 (7.3)	
資金繰り	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値		容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	
	16.4%	74.3%	9.2%	7.2 (13.4)	25.9%	66.5%	7.6%	18.3 (22.9)		19.4%	67.6%	13.0%	6.4 (7.2)	

- 正： ※訂正箇所を黄色網掛けしております。

個数 / 回答者番号					個数 / 回答者番号					個数 / 回答者番号				
前期比(2021年4～6月と比べて)					前年同期比(2020年7～9月と比べて)					次期見通し(2020年10～12月と比べて)				
業況判断	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	18.3%	47.9%	33.8%	-15.5 (9.3)	37.3%	36.6%	26.1%	11.3 (27.9)		20.4%	43.7%	35.9%	-15.5 (3.6)	
売上高	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	26.1%	48.6%	25.4%	0.7 (27.1)	51.4%	31.7%	16.9%	34.5 (43.6)		26.1%	43.0%	31.0%	-4.9 (17.1)	
経常利益	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	26.8%	45.8%	27.5%	-0.7 (30.0)	52.1%	34.5%	13.4%	38.7 (47.1)		26.8%	40.1%	33.1%	-6.3 (12.1)	
資金繰り	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値		容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	
	16.9%	73.9%	9.2%	7.7 (19.3)	27.5%	64.8%	7.7%	19.7 (22.9)		20.4%	67.6%	12.0%	8.5 (12.1)	

2-4. 第5回報告書版の「表1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ①業況判断」について

- 誤：
 - ①業況判断

2021年7～9月期の業況判断に関するDI値は、前期比（2021年4～6月比）で△19.4、前年同期比（2020年7～9月比）で18.8であった。2020年10～12月と比べた次期見通しでは、△11.5が予想される（表1参照）。
- 正： ※訂正箇所を下線をしております。

①業況判断

2021年7～9月期の業況判断に関するDI値は、前期比（2021年4～6月比）で△15.5、前年同期比（2020年7～9月比）で11.3であった。2020年10～12月と比べた次期見通しでは、△15.5が予想される（表1参照）。

2-5. 第5回報告書版の「表1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ②売上高」について

- ・ 誤：

②売上高

2021 年 7～9 月期の売上高に関する DI 値は、前期比（2021 年 4～6 月比）で△4.8、前年同期比（2020 年 7～9 月比）で 39.8 であった。2020 年 10～12 月と比べた次期見通しでは、△2.8 が予想される（前掲表 1 参照）。

- ・ 正： ※訂正箇所の下線をしています。

②売上高

2021 年 7～9 月期の売上高に関する DI 値は、前期比（2021 年 4～6 月比）で 0.7、前年同期比（2020 年 7～9 月比）で 34.5 であった。2020 年 10～12 月と比べた次期見通しでは、△4.9 が予想される（前掲表 1 参照）。

2-6. 第 5 回報告書版の「表 1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ③経常利益」について

- ・ 誤：

③経常利益

2021 年 7～9 月期の経常利益に関する DI 値は、前期比（2021 年 4～6 月比）で△4.5、前年同期比（2020 年 7～9 月比）で 40.8 であった。2020 年 10～12 月と比べた次期見通しでは、△4.4 が予想される（前掲表 1 参照）。

- ・ 正： ※訂正箇所の下線をしています。

③経常利益

2021 年 7～9 月期の経常利益に関する DI 値は、前期比（2021 年 4～6 月比）で △0.7、前年同期比（2020 年 7～9 月比）で 38.7 であった。2020 年 10～12 月と比べた次期見通しでは、△6.3 が予想される（前掲表 1 参照）。

2-7. 第 5 回報告書版の「表 1」をベースとして記述した本文のうち「(2)金融 ①資金繰り」について

- ・ 誤：

①資金繰り

2021 年 7～9 月期の資金繰りに関する DI 値は、前期比（2021 年 4～6 月比）で 7.2、前年同期比（2020 年 7～9 月比）で 18.3 であった。2020 年 10～12 月と比べた次期見通しでは、6.4 が予想される（前掲表 1 参照）。

- ・ 正： ※訂正箇所の下線をしています。

①資金繰り

2021 年 7～9 月期の資金繰りに関する DI 値は、前期比（2021 年 4～6 月比）で 7.7、前年同期比（2020 年 7～9 月比）で 19.7 であった。2020 年 10～12 月と比べた次期見通しでは、8.5 が予想される（前掲表 1 参照）。

3. 第6回2021年10～12月期に関する正誤について

第6回概要版では、図1～図4と、同図をベースにした本文に誤りがあった。また、第6回報告書版では、概要版に掲載した同じ図（図1～4）、および報告書版に掲載の「表1」と、同表をベースにした本文に誤りがあった。なお、第6回の概要版・報告書版の見出しは「前期比の業況判断は2期連続マイナス次期見通しも厳しく」であった。

3-1. 第6回概要版の図1～図4について

- 原因：上述1-1と同様に、回答者数の集計を「回答者番号の合計」で誤って行った。正しくは「回答者番号の個数」であった。
- 対策：図1～4は「表1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」から作図される。よって、上述1-1と同様に、表1の作成時において、集計方法を表上部に「個数/回答者番号」として明記し、データ集計方法が適切であったかを確認する。
- 誤：

図1 前年同期（20年10-12月）比
業況判断：DI値△24

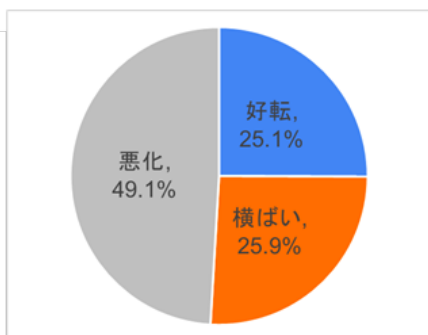
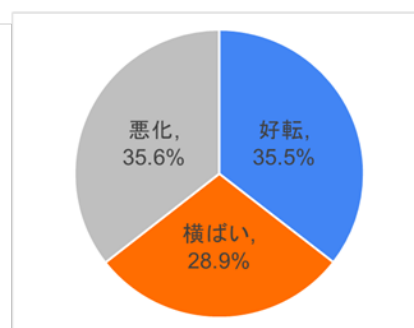


図2 前年同期（20年10-12月）比
売上高：DI値ゼロ



※端数処理上DI値ゼロと表示

図3 前年同期（20年10-12月）比
経常利益：DI値△2.7

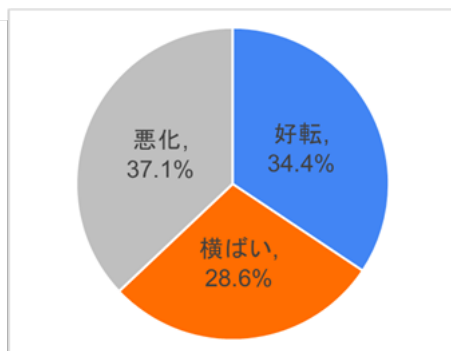
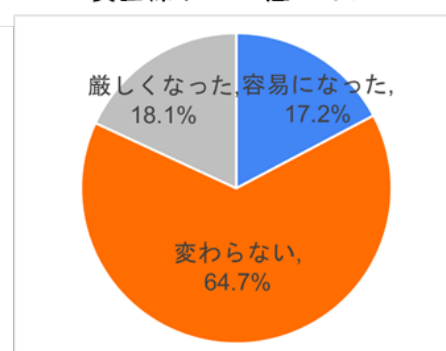
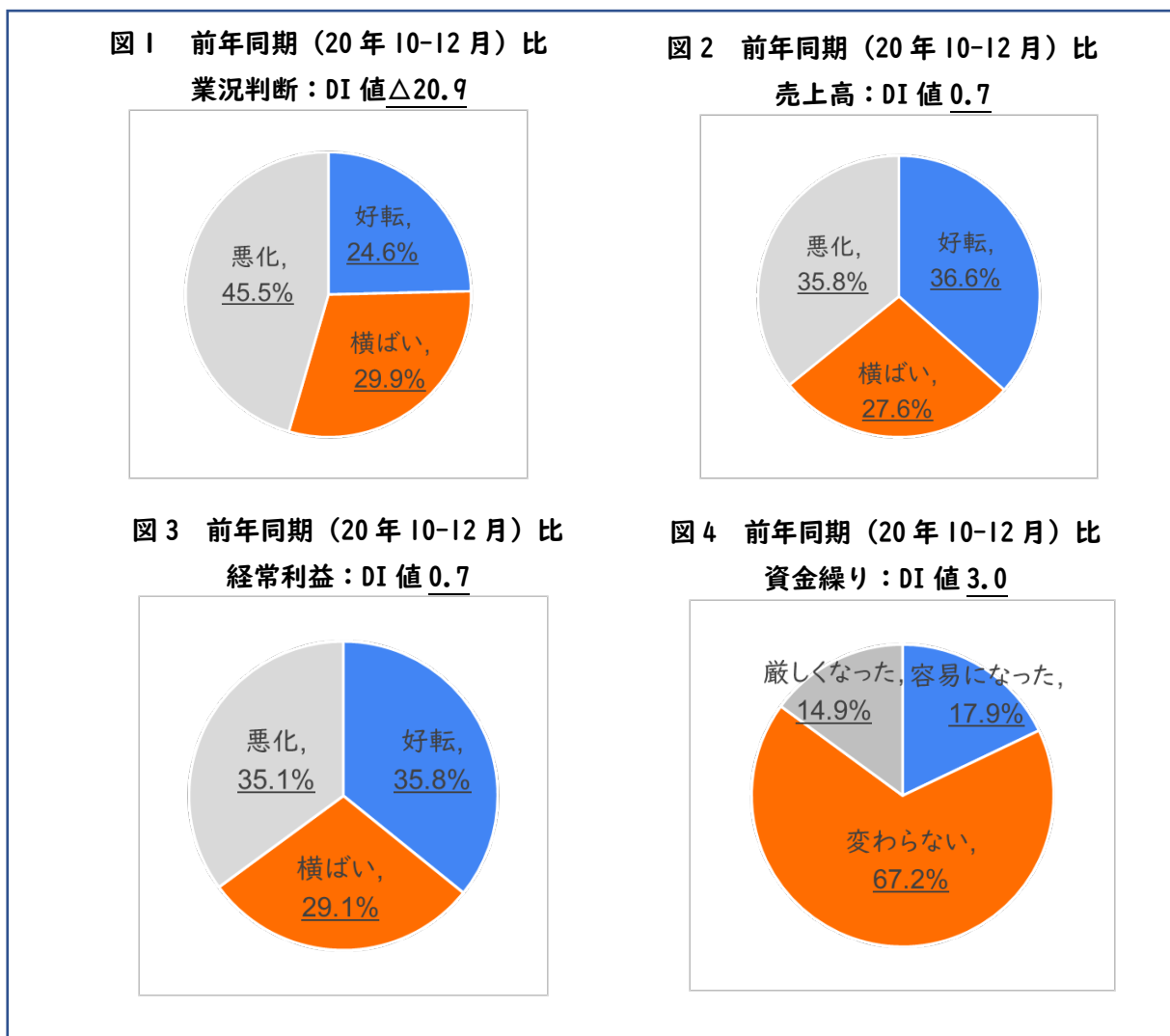


図4 前年同期（20年10-12月）比
資金繰り：DI値△0.9



正： ※訂正箇所の下線をしております。



3-2. 第6回概要版の図1～図4をベースとして記述した本文のうち「(1)概況」について

・ 誤：

2021年10～12月期の、業況判断、売上高、経常利益、および資金繰りについて、前年同期（2020年10～12月比）との比較が図1から図4である。回答者が「良い」と答えた割合から「悪い」と答えた割合を引いたDI値は、業況判断が△24（前回18.8）、売上高がゼロ（好転と悪化が同じ値）（前回39.8）、経常利益が△2.7（前回40.8）、および資金繰りが△0.9（前回18.3）であった。

・ 正： ※訂正箇所の下線をしております。

2021年10～12月期の、業況判断、売上高、経常利益、および資金繰りについて、前年同期（2020年10～12月比）との比較が図1から図4である。回答者が「良い」と答えた割合から「悪い」と答えた割合を引いたDI値は、業況判断が△20.9（前回 11.3）、売上高が 0.7（前回 34.5）、経常利益が 0.7（前回 38.7）、および資金繰りが 3.0（前回 19.7）であった。

3-3. 第6回報告書版の「表1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」について

- 原因：回答者数の集計を「回答者番号の合計」で誤って行った。正しくは「回答者番号の個数」であった。「回答者番号の合計」は下表の赤色網掛けである。「回答者番号の個数」は、下記表の水色網掛けである。
- 対策：「表1 業況判断、売上高、経常利益、運転資金調達の動向」の作成時において、集計方法を表上部に「個数/回答者番号」として明記し、データ集計方法が適切であったかを確認する。
- 誤：

合計/回答者番号					合計/回答者番号					合計/回答者番号				
前期比(2021年7～9月と比べて)					前年同期比(2020年10～12月と比べて)					次期見通し(2021年1～3月と比べて)				
業況判断	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	17.6%	35.5%	46.9%	-29.3 (-19.4)	25.1%	25.9%	49.1%	-24.0 (18.8)		12.5%	37.6%	49.9%	-37.5 (-11.5)	
売上高	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	24.5%	42.0%	33.5%	-8.9 (-4.8)	35.5%	28.9%	35.6%	0.0 (39.8)		11.9%	46.8%	41.3%	-29.4 (-2.8)	
経常利益	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	23.7%	38.2%	38.0%	-14.3 (-4.5)	34.4%	28.6%	37.1%	-2.7 (40.8)		10.3%	47.9%	41.8%	-31.5 (-4.4)	
資金繰り	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値		容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	
	14.7%	72.1%	13.2%	1.5 (7.2)	17.2%	64.7%	18.1%	-0.9 (18.3)		8.7%	73.9%	17.4%	-8.6 (6.4)	

- 正： ※訂正箇所を黄色網掛けしている。カッコ内の数値は前回（第5回）の訂正後のDI値である。

前期比(2021年7～9月と比べて)					前年同期比(2020年10～12月と比べて)					次期見通し(2021年1～3月と比べて)				
業況判断	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	14.9%	43.3%	41.8%	-26.9 (-15.5)	24.6%	29.9%	45.5%	-20.9 (11.3)		9.7%	42.5%	47.8%	-38.1 (-15.5)	
売上高	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	21.6%	47.8%	30.6%	-9.0 (0.7)	36.6%	27.6%	35.8%	0.7 (34.5)		9.7%	47.8%	42.5%	-32.8 (-4.9)	
経常利益	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値		好転	横ばい	悪化	DI値	
	21.6%	43.3%	35.1%	-13.4 (-0.7)	35.8%	29.1%	35.1%	0.7 (38.7)		7.5%	48.5%	44.0%	-36.6 (-6.3)	
資金繰り	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値		容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	
	13.4%	74.6%	11.9%	1.5 (7.7)	17.9%	67.2%	14.9%	3.0 (19.7)		9.0%	75.4%	15.7%	-6.7 (8.5)	

3-4. 第6回報告書版の「表1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ①業況判断」について

- 誤：

①業況判断

2021年10～12月期の業況判断に関するDI値は、前期比（2021年7～9月比）で△29.3、前年同期比（2020年10～12月比）で△24であった。2021年1～3月と比べた次期見通しでは、△37.5が予想される（表1参照）。

- 正： ※訂正箇所を下線をしております。

①業況判断

2021年10～12月期の業況判断に関するDI値は、前期比（2021年7～9月比）で△26.9、前年同期比（2020年10～12月比）で△20.9であった。2021年1～3月と比べた次期見通しでは、△38.1が予想される（表1参照）。

3-5. 第 6 回報告書版の「表 1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ②売上高」について

・ 誤：

②売上高

2021 年 10～12 月期の売上高に関する DI 値は、前期比（2021 年 7～9 月比）で△8.9、前年同期比（2020 年 10～12 月比）でゼロであった。2021 年 1～3 月と比べた次期見通しでは、△29.4 が予想される（前掲表 1 参照）。

・ 正： ※訂正箇所の下線をしています。

②売上高

2021 年 10～12 月期の売上高に関する DI 値は、前期比（2021 年 7～9 月比）で△9.0、前年同期比（2020 年 10～12 月比）で 0.7 であった。2021 年 1～3 月と比べた次期見通しでは、△32.8 が予想される（前掲表 1 参照）。

3-6. 第 6 回報告書版の「表 1」をベースとして記述した本文のうち「(1)概況 ③経常利益」について

・ 誤：

③経常利益

2021 年 10～12 月期の経常利益に関する DI 値は、前期比（2021 年 7～9 月比）で△14.3、前年同期比（2020 年 10～12 月比）で△2.7 であった。2021 年 1～3 月と比べた次期見通しでは、△31.5 が予想される（前掲表 1 参照）。

・ 正：

③経常利益

2021 年 10～12 月期の経常利益に関する DI 値は、前期比（2021 年 7～9 月比）で△13.4、前年同期比（2020 年 10～12 月比）で 0.7 であった。2021 年 1～3 月と比べた次期見通しでは、△36.6 が予想される（前掲表 1 参照）。

3-7. 第 6 回報告書版の「表 1」をベースとして記述した本文のうち「(2)金融 ①資金繰り」について

誤：

① 資金繰り

2021 年 10～12 月期の資金繰りに関する DI 値は、前期比（2021 年 7～9 月比）で 1.5、前年同期比（2020 年 10～12 月比）で△0.9 であった。2021 年 1～3 月と比べた次期見通しでは、△8.6 が予想される（前掲表 1 参照）。

正：

①資金繰り

2021 年 10～12 月期の資金繰りに関する DI 値は、前期比（2021 年 7～9 月比）で 1.5、前年同期比（2020 年 10～12 月比）で 3.0 であった。2021 年 1～3 月と比べた次期見通しでは、△6.7 が予想される（前掲表 1 参照）。

（以上）